

The Japanese Weekend School of New Jersey

NJ 補習校だより

平成 19 年 10 月 6 日 (土) 第 333 号

Citibank の絵画展を開催中です

恒例となっていますマンハッタン5番街の Citibank のロビーを利用した絵画展に、本校からも入選作品20点が19日(金)まで展示されています。(えがお9月22日号で発表済み。)直接指導する機会のない補習校からですが、毎年、夏休みの力作が集まり非常に見応えのある絵画展となっています。

テレビジャパンでも、土曜日の番組「テレビジャパングラブ」の中で放送することになっているそうです。番組は今週6日(土曜日)の昼過ぎ午後12時05分と午後2時45分の2回の放送です。シティバンクの角地京子さんから寄せられたお便りの形を借りた写真付きの短いものになりますとのこと。

また、現在ニューヨーク総領事館から、この作品全てを絵画展の終了後に、領事館のロビーで展示させてもらえないかと問い合わせをいただいています。詳細が分りましたら、お知らせしたいと思います。

来週(10月13日)はハーフ・デイです!

授業開始:9時10分 ピックアップ:11時40分

帰国生入試について

日本の大学への進学を考える高等部の生徒や保護者にとって、たくさんの情報が錯綜し、不安になることが実際だと思います。補習校内で直接情報の提供はしていませんが、外部からの情報を関係する父母に伝える場を設定するよう努めています。

帰国生入試については、最新の正しい情報を得て、準備を進めておくことが重要です。以下に最近の情報から、ポイントを整理してみます。

- ・ TOEFL は何度か受験して、自分の得点を知っておく必要があります。(足切りに使われます。)
- ・ 現地校の成績は重要な判定参考資料となっています。
- ・ 例年たくさんの帰国生が受験する大学は、現地校の情報をかなり持っています。
- ・ 大学・学部に応じた小論文対策は非常に重要です。(志望理由を明確にする。)
- ・ 大学・学部それぞれに、面接試験の傾向があり、過去のデータをできるだけ集めましょう。
- ・ SAT を必須とする大学は非常に限られています。
- ・ 志望大学の HP を普段からチェックして、入試要項の発表時期や取り寄せ方法を確認しましょう。
- ・ 日本での郵便物の受け取りやこちらへの転送ができるように親類・知人を確保しましょう。
- ・ 普段から現地校のガイダンスカウンセラーと接触し、柔軟な対応をしてもらえる関係を作りましょう。
- ・ 早めの準備を意識し、現地校への書類依頼は、足を運び顔を見せ緊急度をアピールしましょう。
- ・ 小論文対策として、日本の新聞や志望学科に関連した本を読み、意見を書く練習が大切です。
- ・ 現地校の夏休みを利用して、オープンキャンパスに参加することは、大学を知るチャンスです。